

鹿児島森林管理署交渉（全国林野関連労働組合鹿児島森林管理署分会）

議事要旨

1日 時：平成29年1月13日（金）14：15～15：10（55分）

2場 所：鹿児島森林管理署 会議室

3出席者：

| | | |
|----------|-------|---------|
| 鹿児島森林管理署 | 中西 誠 | 署長 |
| 同 | 矢島 欣也 | 次長 |
| 同 | 杉野 隆二 | 総括事務管理官 |

全国林野関連労働組合鹿児島森林管理署分会

| | | |
|---|-------|--------|
| 同 | 白内 慎哉 | 執行委員長 |
| 同 | 小島 洋一 | 副執行委員長 |
| 同 | 吉田 貴博 | 副執行委員長 |
| 同 | 岩下 晃之 | 書記長 |
| 同 | 高木 一将 | 執行委員 |

4交渉事項

- (1) 主伐・再造林の拡大等に係る業務過多の改善について
- (2) 労働安全確保対策について
- (3) 庁舎・宿舎の確保について

5議事概要

- (1) 主伐・再造林の拡大に係る業務過多の改善について
組合) 平成29年度は、主伐・再造林が更に拡大にされることに伴い、担当者の業務量の増加が懸念され、職員の労働条件の悪化が危惧されるのではないか。
- 当局) 主伐・再造林の推進については、関係グループ総括を中心に応援態勢等に取り組んでいるところである。応援態勢が不足する部分については、非常勤職員の活用等により業務過多とならないよう努めて参りたい。
- 組合) 一部の業務において超勤が増えている。職員の超過勤務等の勤務実態を把握し業務の平準化をしないと業務過多の状況は改善されないと考えるがどうか。
- 当局) 一部の業務において業務の都合により超勤が増加していることは把握している。非常勤職員等の活用により業務の平準化を図っていくよう努めて参りたい。
- (2) 労働安全確保対策について
組合) 当署では、今年度は無災害を継続中であるが、局内では既に3件発生している。請負事業体等の安全指導も含め、災害の未然防止対策については、どのように対応していくのか。
- 当局) 労働災害の未然防止については、職員災害、請負事業体の災害を問わず最重要課題であると認識している。これまで機会ある毎に安全指導、注意喚起等を行って来たところである。今後においても適切な指導に努めて参りたい。
- (3) 庁舎・宿舎の確保について
組合) 牧園森林林事務所については、老朽化並びに地滑り危険地域に指定されており、森林官の安全な生活が確保できないのではないか。建替えの計画はあるのか。
- 当局) 牧園森林林事務所については、老朽化並びに地滑り危険地域に指定されていることから上局に建替えを上申している。今後においても引き続き上申して参りたい。